

消防試験研究センターだより vol.391

# Voice...5

2022



## top

最近の危険物行政の動向

## こだま

長野県佐久平総合技術高等学校「危険物取扱者試験への取り組み」

## 支部の広場

大阪府支部からお届け



「消太」



①



②



③



④



表紙によせて

## 2025年日本国際博覧会

会場イメージパース(大阪市夢洲) / 表紙上段

2025年、大阪市の夢洲において、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)が開催されます。夢洲は大阪市内の臨海部に位置する人工島で、基本計画によれば、会場面積は155ha、会場中心部にパビリオンエリアを設け、南側には水面、西側には緑地を配置した会場となっています。開催期間は、2025年4月13日から10月13日の予定です。(写真提供: 2025年日本国際博覧会協会)

## 万博記念公園風景(太陽の塔と観覧車) / 表紙下段

1970年に「人類の進歩と調和」をテーマに大阪吹田市の千里丘陵で開催された日本初かつアジア初の国際博覧会。博覧会終了後も引き続き万博記念公園に残されているのがテーマ館の一部として建造された「太陽の塔」。塔の内部には生物の進化をイメージした「生命の樹」と呼ばれる展示物が設置されています。その「太陽の塔」と向き合うように建っているのは、高さ日本一(123メートル)の観覧車。ゴンドラからは高さ70メートルの太陽の塔を見下ろすことができます。(写真提供: (公財)大阪観光局)

### ①大阪ステーションシティ

大阪の玄関口であるJR大阪駅が、2011年に大規模リニューアルされ、「大阪ステーションシティ」が誕生しました。駅上空には2階建ての人口地盤が建設され、さらにその上には、プラットホーム中央部を覆うように弧を描く巨大な大屋根が設置され、大きな吹き抜け空間が形成されています。(写真提供: (公財)大阪観光局)

### ②天神祭り

日本三大祭の一つと言われる「天神祭」。6月下旬から7月25日の約1か月間にわたり諸行事が行われます。特に7月25日は、クライマックスとして例年、大川に約100隻の船がかり火を焚いて行き交う船渡御が行われ、約5000発の奉納花火(昨年は中止)と併せ、夏の夜空と川面を彩ります。(写真提供: (公財)大阪観光局)

### ③ハルカス展望台

JR大阪駅が大阪の北の玄関口だとすれば、JR天王寺駅は大阪の南の玄関口といえます。その天王寺駅のすぐそばに、日本一の高さ300メートルのビル「あべのハルカス」があります。写真は、その58階・59階・60階の回廊式三層構造になっている展望台です。施設案内によれば、気候条件が良ければ、北は京都から六甲山系、東は生駒山系、南は関西国際空港、西は明石海峡大橋や淡路島が一望できるとのことです。(写真提供: (公財)大阪観光局)

### ④たこ焼き

食い倒れの街大阪。そんな大阪の食文化を支えているものの一つとして「粉もん文化」があります。その代表格が「お好み焼き」と「たこ焼き」です。なかでも「たこ焼き」は、気軽に歩きながら食べられることから、店の軒先での実演販売や縁日の屋台などでもよく見かけることができます。因みに、大阪府民の間でよく語られる話題の一つに、「大阪では一家に一台たこ焼き器がある」という話があります。(写真提供: (公財)大阪観光局)

002

## top

最近の危険物行政の動向

消防庁危険物保安室長

中本 敦也

004

## こだま

長野県佐久平総合技術高等学校「危険物取扱者試験への取り組み」

細野 雅也

長野県佐久平総合技術高等学校 浅間キャンパス 農業科 教諭

006

## 支部の広場

大阪府支部からお届け

008

## 業務情報

012

## topic

合格体験記

赤平 哉斗

青森県立弘前工業高等学校 電子科3年

学校及び教諭等に対する表彰の実施について

015

## 消防庁の通知・通達等

016

## 業務報告

2・3月の試験実施結果・免状作成状況

# 5 Voice...

消防試験研究センターだより

2022 May vol.391

## 最近の危険物行政の動向

最近のカーボンニュートラルやIoT、デジタル化などを背景として、令和3年度から消防庁において取り組んでいる事項の概略について触れることとしたい。

まず、危険物保安室では、①危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会、②危険物輸送の動向等を踏まえた安全対策の検討会、③屋外貯蔵タンクの津波・水害による流出等防止に関する調査検討会、④給油取扱所における業務等のあり方に関する検討会、の4つの検討会を開催し調査検討を行ってきた。

「①危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」においては、①-1プラントにおける屋外貯蔵タンクの可燃性蒸気滞留範囲の明確化について、①-2セルフ給油取扱所におけるAI等による給油許可監視支援について、①-3キュービクル式リチウムイオン蓄電池の一時的な貯蔵に関する安全性の検討について、の3つのテーマについて取り組んできた。

①-1においては、プラント内で日常点検等にドローンやタブレットを使用したいという要望を踏まえ、まずは比較的類型化の容易な屋外貯蔵タンクを取り上げて可燃性蒸気の滞留範囲を実測して明確化し、①-2においては、セルフ給油取扱所において従業員の負担削減と安全性の向上を目的としてAIによる監視支援システムの構築に向けた検討が半ばまで進み、①-3においては、キュービクル式リチウムイオン蓄電池同士の危険物の量を合算しないために開口部を塞ぐための手段として耐火性の布が使用できることを明らかにした。

「②危険物輸送の動向等を踏まえた安全対策の検討会」においては、②-1国際輸送用コンテナに係る消防法上の手続きの簡素化、②-2コンテナに混載されている荷物に係る危険物情報の適切な伝達方法、②-3海外製の特殊な容器、国連規格や機械器具等における危険物の運搬、②-4大規模物流倉庫や高層ラック式倉庫における危険物の貯蔵に係る留意事項のあり方、②-5消毒用アルコールに係る緊急的な危険物輸送、の5つのテーマについて取り組んできた。

②-1については、タンクコンテナを追加する際の軽



微な変更工事に係る手続きの簡素化、タンクコンテナやドライコンテナの仮貯蔵・仮取扱いの繰り返し承認に係る新型コロナウイルス感染症による事由の追加、屋外貯蔵所におけるドライコンテナの貯蔵の容認について検討中である。②-2については、ドライコンテナ内に危険物が収納されている場合の情報伝達について、荷主側の団体に対して危険物の情報を港湾管理者などの関係者に伝達するとともに、輸送者にイエローカードを携帯することなど効果的な情報伝達の方法について検討中である。②-3については、海外製の注油設備が付属した軽油用の容器やガソリン用のプラスチック容器、FRP製の変圧器に関する安全性について精査し、いずれも認めることとした。②-4については、可動式のラックについて転倒防止対策等の安全対策の客観的な判断基準について今後検討することとし、それまでの間はこれまでと同様に消防本部の判断に委ねることとした。②-5については、これまで消毒用アルコールをプラスチックフィルム袋に収納して運搬することは認めていなかったが、段ボール箱と組み合わせることで運搬容器の基準を満たすことが判明したので認めることとした。

「③屋外貯蔵タンクの津波・水害による流出等防止に関する調査検討会」においては、東日本大震災時の津波による被害や最近の風水害の激甚化による被害を受けてその対策が喫緊の課題となっていたが消防庁の競争的資金制度において500kl未満の小規模なタンクについて比較的安価な対策工法が提案されるなど新たな知見が得られたことから、その有効性について二カ年にわたり検討してきた。初年度である令和2年度には、



500kl未満の小規模タンクに係る対策工法についてその有効性を静的な力をかけた状態で数値計算により確認し、令和3年度では数値計算の妥当性を実際の水理模型実験で動的な力をかけて確認した。その結果を踏まえ、2つの対策工法について適用する場合の要件等、施工方法の詳細についてガイドラインとする方向性を示した。

「④給油取扱所における業務等のあり方に関する検討会」においては、④-1給油取扱所と併設できる建築物の用途に関する事項、④-2給油業務を行っていない時間帯における施設利用に関する事項、④-3その他給油取扱所における業務等のあり方に関連する事項、の3つのテーマについて取り組んできた。

④-1については、これまで店舗、飲食店、展示場の他に美容室、理容室、コインランドリーなどを通知により認めてきた経緯があるが、その他の用途の可否について検討中である。④-2については、既に通知で認めてきたものをベースに一定の安全対策を講じることで営業時間外における施設の利用を認める方向性を示した。④-3については、タンクローリーから荷下ろし中に固定給油設備等を使用することの可否及び尿素水溶液供給機の設置について一定の安全対策を講じることで認める方向性を示した。急速充電設備の屋内給油取扱所での設置については可燃性蒸気の滞留範囲を明確化する必要があることから令和4年度早期にシミュレーションを行って明確化することとしている。また、これらの課題と併せて検討会で出てきた課題についても方向性を示した。

次に、新型コロナウイルス感染症を背景として、様々な講習等がオンライン化を求められる中で、危険物の関係では保安講習のオンライン化が求められており、令和3年度に消防庁において試行的にシステムを構築しオンライン化を進めてきたが、その実績をベースに都道府県においても共同運用を目指し、現在約85%が令和4年度から開始する予定となっている。

また、消防関係の手続き等のDX化についても求められており、関係課室で連携しながら検討した結果を

踏まえ、令和4年度には全国の消防本部に導入できるよう取り組んでいるところである。



長野県佐久平総合技術高等学校

## 危険物取扱者試験への取り組み

細野 雅也 (ほその まさや)  
長野県佐久平総合技術高等学校  
浅間キャンパス 農業科 教諭

### 1. 学校紹介

北に浅間山、南にハケ岳を望む佐久平。自然と街の調和がとれたこの環境の中で生徒たちは日々学び、活動しています。本校は明治34年に「岩村田実業補習学校」として創立された「旧北佐久農業高等学校」、昭和24年に「岩村田高等学校」に機械科として設置された「岩村田高等学校旧工業科」、明治40年に「南佐久郡立乙種農業学校」として創立された「旧臼田高等学校」の二校一学科を再編統合し平成27年に長野県佐久平総合技術高等学校として誕生しました。地域の要請に応え、地域産業と佐久平の明日を担う人材を育成するため、産業教育及びキャリア教育の拠点にふさわしい学科を設置しています。旧北佐久農業高校の校地は、農業科・工業科が活用し浅間キャンパスと呼び、旧臼田高校の校地は、総合学科である創造実践科が活用し臼田キャンパスと呼んでいます。

本校には「COSMOS」という愛言葉があります。Career (生きる力)、Observation (先見力)、Skill (技術力)、Mind (人間力)、Originality (創造力)、Star (地域の星) の頭文字をとっており、佐久平に根を張り、未来の佐久を「創」る人財を育むための目標です。また、コスモスは佐久市の市花でもあります。部活動も盛んに行われ運動部では多くの部活が県大会に進み、特に伝統あるレスリングでは個人で全国大会にも出場しています。文化部では美術部、書道部が総文祭に出展・参加、また専門部でも総合工学部がものづくりコンテストで活躍し、農業クラブでは全国大会に食品加工部、測量部が出場、食品加工部が優秀賞を受賞するなど各クラブが目標を持って励んでいます。

### 2. 各学科の紹介

本校は農業科3学科6コース、工業科2学科4コース、創造実践科1学科3系列が設置されています。各学科の目標は次の通りです。

#### (1) 農業科 [農業「を」学ぶ 農業「で」学ぶ 農業「に」学ぶ]

**食料マネジメント科**：食料の生産からマーケティング・販売までをマネジメントし、6次産業化に対応できる知識と技術を習得し、地域資源を活用した起業や地域経済の活性化に貢献できる人材を育成する。

**生物サービス科**：農業生物を利活用し、福祉介護等のヒューマンサービスや観光サービス、動植物との共存に対

応できる知識と技術を習得し、社会福祉の向上や地域社会の発展に貢献できる人材を育成する。

**食農クリエイト科**：戦略的なマーケティングに基づく商品開発や農村資源を利活用した環境共生型・資源循環型農業や高付加価値生産・特産化に対応できる知識と技術を習得し、健康寿命や食の創造と安全の推進、地域振興に貢献できる人材を育成する。

#### (2) 工業科 [地域の産業社会で活躍できる人材を育む]

**機械システム科**：機械加工と制御に関する知識と技能を習得します。ものづくりなどに関連する産業界で活躍できる人材の育成を目標とする。

**電気情報科**：電気情報技術についての基礎的な知識と技術を身につける。電気工事などの電力関係またはマイコン制御などのコンピューター関係の実践力の習得を目指す。

#### (3) 創造実践科 [キャリア教育を通して実践力を磨き、将来を描く]

3年間の体系的な学びを通じて、一人ひとりが各自の明るい未来を創造する資質を育む。そのために、生物環境、デザイン、文理医療の各系列の選択や学びを通じ、自らの適正に沿った学びの中で自己肯定感を育みながら、主体的に社会で協同する力や課題解決に必要な実践力を養う。

私の所属する農業科では県内唯一の乳業の飼育をしており、1年生が2・3年生の先輩と「菱池農場」にて、搾乳や給餌、共同での宿泊実習を通して経済動物の飼育、命と食の関係やその大切さを学んでいます。コロナ禍の現在は宿泊実習を一時取りやめ、放課後実習にて対応しています。食農クリエイト科では、本校水田にて米の生産を行うとともに地域の伝統食材である鮎の水田養殖も行っています。鮎の販売時期には地域の方の行列ができ、抽選販売を行うほどです。また、地域の酒蔵と協力し本校水田にて生産した酒米で日本酒を醸造、そこで出た酒粕を利用し商品開発を行い、地域の製菓店などで販売も行うなど地域連携も活発です。工業科では授業の中で機械技術や機械制御、電気技術やコンピュータシステムについて知識・技術を深め、2年次に地元企業ヘインターンシップを行い、将来の進路について考え、産業人として大切な実践的な力を身につけていきます。また、課外活動では日々の学習で身につけた力を活かし、高校生ものづくりコンテストや各種のロボコンなどに出場しています。

### 3. 資格取得について

本校ではアグリマイスター（農業科）、ジュニアマイスター（工業科）顕彰制度に取り組んでいます。各学科で取得する専門的な資格から学科の枠を超えて取得することができる資格まで、多くの生徒が資格取得に挑戦しています。一例として農業科では危険物丙種その他、農業技術検定、食の検定、毒劇物取扱者、愛玩動物飼養管理士2級など、工業科では情報処理技能士、基礎製図検定、第二種・第一種電気工事士、ガス・アーク溶接、旋盤・機械検査等の各種技能検定などがあります。その他にも、車両系建設機械、移動式クレーン、玉がけ、フォークリフト等の資格取得体制を設けています。令和3年度はアグリマイスタープラチナ5名、ジュニアマイスターゴールド5名をはじめ、3年生の多くの生徒がマイスター認定を受けています。

### 4. 危険物取扱者試験受験状況

農業科1年生は、危険物取扱者丙種の取得にむけ勉強していきます。令和3年度より工業科の1年生は乙種取得に向け取り組んでいます。2年次からは希望者が乙種の各々に挑戦していきます。またコロナ禍の中、資格担当者がgoogle フォームで問題作成し生徒への課題配布に取り組み、講習もgoogle classroom、Meet、ロイロノート等、ICT活用した形で進めています。乙種全類取得を目標に取り組んでいる生徒もあり、3年度は4名が乙種全類を取得しました。

表I 近年の危険物取扱者試験の結果

年度	項目	丙種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6
令和元年度	受験者数	141	5	3	1	40	2	5
	合格者数	89	5	2	1	6	2	4
	合格率(%)	63.1	100.0	66.7	100.0	15.0	100.0	80.0
令和2年度	受験者数	148	3	4	2	46	1	3
	合格者数	64	2	3	2	17	1	2
	合格率(%)	43.2	66.7	75.0	100.0	37.0	100.0	66.7

### 5. おわりに

近年本校の進路状況は進学者が約6割、就職者は約4割です。私にとって資格取得の学習は、試験に合格し、資格を取得することはもちろんですが、「試験に合格し資格を取

得する」というゴールに向かい、努力をし、勉強方法の習得と、学習に取り組む姿勢を身につけることを目的としています。生徒自身が自ら学ぶことへの一つのきっかけになればと考えています。令和3年度はICTを活用しての初年度となり、今の段階ではまだ合格率が出ておりません。今後、結果を分析し合格者数を増やすための一つのツールとして、ICTをよりよく活用していきたいと考えています。最後に生徒の言葉をかりて閉じたいと思います。

生徒の話 農業科3年 井出 萌華さん

私は高校で乙種危険物取扱者の全種を取得しました。きっかけは、丙種危険物取扱者の試験で満点合格をしたことです。先生に勧められて乙種の全類取得を決意しました。放課後や休日に自主的に勉強をし、特に過去問題を繰り返して勉強しました。試験に向けて手厚くサポートしていただいた先生方に感謝しています。資格はどこで役に立つかは分かりませんが、将来の可能性を広げることに繋がると 생각합니다。資格を持つことで自信ができました。



酒粕を使った商品



工業科 旋盤実習



菱池農場搾乳実習



子牛の授乳



危険物講習



# 支部の広場

## 大阪府支部からお届け

### はじめに

大阪府は、近畿地方の中央部に位置し、古くから経済・交通の要として発展してきました。今では、都市中枢機能を持つ大阪市を中心に大都市圏を形成しています。人口は約880万人、面積は約1905平方キロで全国都道府県の中で下から2番目。この狭い面積に日本の人口の約7%が暮らしています。

そんな大阪で、今から約半世紀前の1970年に、北部の千里丘陵地において、『人類の進歩と調和』をテーマに、日本初かつアジア初となる国際博覧会が開催されました。183日間の期間中に約6420万人が来場し、アポロ宇宙船が月から持ち帰った「月の石」の展示などのあったアメリカ館をはじめ、人気のパビリオンには4～5時間待ちは当たり前というほどの長蛇の列ができました。

そして、今から3年後の2025年、大阪の夢洲<sup>ゆめしま</sup>において『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに、184日間にわたって国際博覧会（大阪・関西万博）が開催されます。想定来場者数は約2820万人、経済波及効果は約2兆円が見込まれています。

この半世紀の間に、日本人の平均寿命は男女共約12歳延び、高齢化率は約7%から約28%に、年間出生数は約193万人から約86万人になるなど、社会状況は大きく変化しました。また、地球温暖化をはじめ、当時はあまり大きくクローズアップされなかった地球的規模での様々な課題も増えています。次の万博のテーマである『いのち輝く未来社会のデザイン』について、基本計画では「人間一人一人が自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を国際社会が共創していくことを推し進めるものである」と記されています。

### 支部の状況

大阪府支部の事務所は、大阪メトロ谷町線の天満橋駅4番出口を出たところに建つ『近畿税理士会館・大同生命ビル』の6階にあり、平成26年に近くの民間ビルから移転入居しました。大阪の玄関口である大阪駅から地下鉄を利用して約10分の距離にあります。事務所の周辺は、国の合同庁舎や大阪府庁などの官庁街が形成されているとともに、大阪城公園や難波旧跡公園、大阪歴史博物館などの史跡文化ゾーンが集積しています。また最近では、大阪国際がんセンター（平成29年）や大阪重粒子線センター（平成30年）が相次いでオープンし、がんについての先端治療や研究が行われています。

支部の職員構成は、支部長、副支部長の他、職員4名の

計6名体制となっています。繁忙期には臨時職員を雇用し、試験運営業務や免状交付業務の一部を補助していただいています。

また、試験当日の運営に欠かせない存在として試験監督員があります。当支部の試験監督員は登録制度により運営しており、類似の試験監督業務経験者や自治体職員OBなどを中心に、現在約140名の方に登録いただいています。試験（危険物取扱者試験年5回、消防設備士試験年2回）の都度、登録者の方に募集案内を送り、受験申請者数に応じて毎回約70～100名の方に主任監督員や監督員（補助監督員）として、ご協力いただいています（監督業務のほかにも、試験本部業務補助や会場整理業務などにもご協力いただいています）。初めて監督員となる方には、試験日の数日前に研修を兼ねた説明会を事務所で開催し、監督員用DVDの視聴や試験の概要、監督員に配布する七つ道具の説明など、当日の試験室運営を円滑・適正に実施していただけるよう努めています。

大阪府支部ではこうした体制のもと、年間約2万5千人が受験申請する試験運営業務と、年間約1万5千人が交付申請する免状の新規作成・書換えなどの交付業務を行っています。

### 試験業務の概要

#### 【一般試験】

危険物取扱者及び消防設備士の一般試験は、府内の大学を会場に、午前・午後を活用して1日で全種類行う方式を採っており、危険物取扱者試験年5回（令和3年度は、4月、6月、10月、11月、2月）、消防設備士試験年2回（令和3年度は、6月（追加）、7月、3月の3回）実施しています。

危険物取扱者試験の最近5年間の受験申請者数の推移は表1のとおりとなっています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、大阪府や会場先の大学の要請により、一部試験の中止や延期を行わざるを得なかった令和2年度を除いて、概ね1万8千人前後で推移しています。

【表1】危険物取扱者試験受験申請者数の推移（単位：人）

区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
甲種	2,016	1,832	1,677	1,255	2,073
乙種	16,880	14,958	14,225	10,743	15,720
丙種	1,292	1,020	912	798	1,030
合計	20,188	17,810	16,814	12,796	18,823

また、消防設備士試験の受験申請者数の推移については表2のとおりで、危険物取扱者試験と同じくコロナの影響を受けた令和2年度を除いて、6千5百人前後で推移して



います。なお、令和3年度については、9千人を超える申請者数となりましたが、これは6月に追加試験（受験申請者約1千7百人）を行ったこと、他府県からの申請者の大幅増により3月の試験がここ数年で最も多い約4千3百人となったことによるものです。

【表2】消防設備士試験受験申請者数の推移（単位：人）

区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
甲特	36	32	69	43	107
甲種	3,720	3,425	3,146	2,069	4,699
乙種	3,251	3,040	2,840	1,941	4,437
合計	7,007	6,497	6,055	4,053	9,243

受験申請者の特徴の一つとして、他府県からの申請者が約2割～3割を占めていることです。令和3年度では、他府県からの申請者のうち約7割が兵庫県からの申請者となっています。

またもう一つの特徴として、電子申請者の割合が高いことです。特に、危険物取扱者試験での比率が高く、最近5年間の全国平均が約3割程度なのに対して、大阪府支部では4割強となっています。

### 【特定試験】

学校や職場等で実施する特定試験については、最近5年間の推移をみると、平成29～令和元年度にかけての受験申請者数は、危険物取扱者試験が毎年約1千人程度、消防設備士試験は少ない年で10人程度、多い年で50人程度でした。令和2年度は、一部の一般試験が中止や延期となったことなどを踏まえ、学校や企業に対し特定試験実施の働きかけを強化した結果、受験申請者数は危険物取扱者試験が1488人、消防設備士試験が121人となりました。令和3年度については、工業系高校等8校、専門学校等5校、法務省関係4施設、企業1社で合計35回実施し、受験申請者数は、危険物取扱者試験が1274人、消防設備士試験が122人という結果になりました。当支部では、学校や企業等の個別ニーズにできるだけ対応することで、受験機会の確保に努めています。

### ○ 免状業務の概要

大阪府支部での最近5年間の免状交付の状況については表3のとおりです。平成29年度から令和元年度までは、危険物取扱者が1万3千件程度、消防設備士が2千5百件程度で推移しています。令和2年度については、危険物取扱者及び消防設備士とも新規作成者数が落ち込んだ結果となりましたが、令和3年度については、コロナ禍の中ではありましたが、十分な対策を取りながら試験を予定どおり実施できたことから、危険物取扱者、消防設備士ともに平年以上の取扱い件数となりました。

写真書換えなどの周知については、関係団体で行われる

講習会の場などで、適宜、周知にご協力いただいております。

なお、大阪府では、より円滑・適正な会計処理をするために、平成30年10月より、それまでの証紙による手数料徴収を廃止し、納付書による手数料徴収に切替われました。納付書を府内の各消防本部や関係団体等に常置するとともに、申請者の利便性をより一層図るため、パソコンやスマホでの入力を介したコンビニ納付という新たな仕組みの導入により、夜間・休日を含めた手数料納付が可能となりました。また、コンビニ納付でも納付済証が発行され申請書に添付することから、納付書同様、支部において支払の確認を行うことができます。

【表3】免状交付業務の推移（単位：件）

区分	新規作成	書換え		再交付	合計	
		写真	本籍等			
危険物取扱者	H29	7,955	4,528	95	552	13,130
	H30	7,908	4,657	89	465	13,119
	R1	7,152	5,851	83	548	13,634
	R2	5,267	5,424	99	467	11,257
	R3	8,581	5,292	90	428	14,391
消防設備士	H29	1,792	717	20	86	2,615
	H30	1,726	722	26	92	2,566
	R1	1,592	804	21	81	2,498
	R2	1,187	696	27	76	1,986
	R3	2,404	772	19	76	3,271

### ○ おわりに

令和3年度は、令和2年度に続き、コロナ禍の中で試験実施をしなければならない状況となりました。とりわけ令和2年度は、大阪府や会場となる大学からの要請により、一部の試験について中止や延期をせざるを得ない状況となり、多くの受験者の方にご心配・ご不便をおかけしましたことは申し訳なく思います。

こうした経験を踏まえ、令和3年度は、消防設備士試験をこれまでの年2回から1回追加し3回実施するとともに、感染予防対策を十分に取しながら可能な限り受験申請者を受け付けること、さらには府内の感染状況や会場となる大学の対応等を見極め、早めに試験会場を変更するなどといった対応により、一度も受付期間の短縮や試験の延期・中止をすることなく当初計画どおりに試験実施を行うことができ、コロナ禍前の令和元年度や平成30年度よりも多くの方に受験していただくことができました。

大阪府支部としては、引き続き、こうした努力や業務改善を続けながら、円滑かつ適正な業務運営等に努めてまいります。

# 令和4年度事業計画

## 1 試験事業

(1) 危険物取扱者試験を全都道府県で実施する。

危険物の種類	甲種	乙種	丙種	合計
試験実施予定回数	390回	3,420回	470回	4,280回
受験申請者見込み	22,100人	303,200人	28,700人	354,000人

(2) 消防設備士試験を全都道府県で実施する。

設備士の資格	甲種	乙種	合計
試験実施予定回数	783回	918回	1,701回
受験申請者見込み	55,550人	54,450人	110,000人

(3) 予防技術検定を全都道府県で実施する。

年1回・全都道府県同一日（12月実施予定）に実施し、受験申請者見込みは9,700人

(4) 危険物取扱者及び消防設備士試験のインターネットによる電子申請の普及促進を図る。

電子申請者数（令和3年4月～令和3年12月の実績）は、受験申請者数の39.7%

## 2 免状事業

(1) 都道府県知事の委託を受け、次の業務を実施する。

- ア 新規、書換え（写真書換えを含む）及び再交付免状の作成
- イ 写真書換え未了者へのお知らせ

(2) 都道府県の要請を受けて、免状データベースに講習履歴情報を収録する。

免状作成等の事務処理件数見込み

（単位：件）

区分	新規交付	書換え		再交付	合計
		写真	写真以外		
危険物取扱者	141,600	117,900	1,700	10,900	272,100
消防設備士	29,900	13,200	200	900	44,200
合計	171,500	131,100	1,900	11,800	316,300

※書換え（「写真」以外）については、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数

### 3 企画研究事業

#### (1) 業務情報システムについて

令和3年3月に運用を開始したシステムの円滑な稼働に努めるとともに、国の行政手続きの見直し、オンライン化の方向性を踏まえ、利用者の利便性の向上や業務の効率化に向け検討を進める。

#### (2) 調査研究事業について

(1)を踏まえ、危険物取扱者試験及び消防設備士試験の受験申請について、電子申請が可能となる対象者を拡大し、受験申請者の利便性の向上を図るため、次の調査研究を行う。

- ア 受験申請書に添付する証明書類の電子化の方策等
- イ 不正防止対策の方策等

#### (3) 「受験しやすい環境づくりモデル事業（第Ⅱ期）」について

第Ⅱ期の最終年度として、次の対策を実施するとともに、第Ⅱ期事業の総括を行い次期事業に反映させる。

##### ア 工業高校等対策

- 工業高校等教諭との意見交換会を開催するなど、高校における特定試験の促進・個別高校対策を実施する。
- 意見交換会への地元企業（採用担当）の参加を促し、資格取得の有用性を訴える。

##### イ 消防職員、大学、自衛隊対策

- 消防職員を対象とした都道府県消防学校等における特定試験の実施を拡大する。
- 理工系大学の特定試験の実施を拡大する。
- 自衛隊の特定試験の実施を拡大する。

#### (4) 学校及び教諭等に対する感謝状の贈呈について

高校生の危険物取扱者や消防設備士の資格取得に積極的に取組まれている学校や教諭等に対して、その尽力をたたえ表彰する。

#### (5) 個人情報保護について

個人情報取扱事業者として、個人情報の厳格な取扱い、管理・監督の更なる徹底を図るとともに、業務情報システム及び事務管理システムのセキュリティの確保・向上に努める。

#### (6) 広報事業について

##### ア 資格制度に関する広報

「試験・検定のご案内パンフレット」の他、広報ターゲットを明確にした「大学生及び高校生向け受験促進パンフレット」、「資格試験広報ポスター」、「写真書換え啓発ポスター」を作成するとともに、高校、高専、大学、専門学校、事業所、都道府県及び消防機関等に配布し資格制度の周知を図る。

また、各種イベントでの広報や消防関係専門誌・教育関連の新聞等に広報記事を掲載することにより、資格取得や免状書換え等の周知を図る。

##### イ 広報誌「消防試験研究センターだよりVoice.」の発行

危険物施設等に係る災害事故等の防災対策の研究成果や現状、防火防災に関する取組等について学識経験者や研究者による解説並びに受験合格者による体験談等を掲載し、誌面の充実に努める。

また、高校、高専、大学、専門学校、都道府県及び消防機関等に配布するとともに、当センターのホームページにも掲載する。

##### ウ ホームページの活用

スマートフォンに対応した画面構成を導入するなど見やすさを改善した新しいホームページの運用を4月から開始し、電子申請や試験・検定、各種広報等の情報を、利用者の視点に立って提供する。

- ① 電子申請機能の提供
- ② 試験実施日程、受験案内等の試験関連情報の提供
- ③ 合格者受験番号の掲示
- ④ 試験実施等に係る緊急情報の掲示
- ⑤ 過去に出題された問題の公開
- ⑥ 免状交付申請、写真書換え等の免状関連情報の提供
- ⑦ その他広報情報等の提供・発信

(7) 統計について

「令和3年度版危険物取扱者・消防設備士 試験・免状統計表」を作成し、消防庁及び都道府県等に配布する。

## 4 その他事業

- (1) 支部（実地）監査を10支部で、その他の36支部では自己点検方式による補完監査を実施する。  
また、会計士による外部監査を2支部で実施する。
- (2) 試験業務及び免状業務の円滑な執行を図るため、全国支部長会議、ブロック幹事支部長会議を東京で開催するとともに、全国6か所でブロック支部長会議を開催し、業務の説明及び意見交換を行う。
- (3) 消防防災推進事業助成を73事業に対して行う。
- (4) 新任支部長・副支部長研修、職員を対象とする研修等を実施する。

# 令和4年度収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	15,000	15,300	△ 300	
② 特定資産運用収入	50	50	0	
③ 試験手数料収入	2,225,600	2,157,900	67,700	
④ 免状受託料収入	539,000	524,100	14,900	
⑤ 雑収入	32,850	30,750	2,100	
事業活動収入計	2,812,500	2,728,100	84,400	
2 事業活動支出				
① 試験事業費支出	2,171,500	2,147,700	23,800	
② 免状事業費支出	518,200	492,500	25,700	
③ 管理費支出	87,300	99,900	△ 12,600	
事業活動支出計	2,777,000	2,740,100	36,900	
事業活動収支差額	35,500	△ 12,000	47,500	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	64,000	55,300	8,700	
投資活動収入計	64,000	55,300	8,700	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	41,700	41,800	△ 100	
② 固定資産取得支出	16,400	20,100	△ 3,700	
③ 敷金・保証金支出	0	800	△ 800	
投資活動支出計	58,100	62,700	△ 4,600	
投資活動収支差額	5,900	△ 7,400	13,300	
<b>III 予備費支出</b>	30,000	30,000	0	
当期収支差額	11,400	△ 49,400	60,800	
前期繰越収支差額	600,000	250,000	350,000	
次期繰越収支差額	611,400	200,600	410,800	

業務  
情報

information

## 【危険物取扱者試験に向けて】

### “危険物取扱者試験を受験したキッカケ”

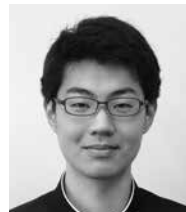
私は高校入学後に情報技術基礎担当の先生から工業高校では資格取得を頑張った生徒が表彰されるジュニアマイスター顕彰制度があるという話を聞きました。そして、取得した点数に応じて「シルバー」、「ゴールド」が認定され、さらに上には特別表彰があるということに興味を持ちました。私は学校のテストで一番は取れるかわからないけど資格なら一番になれるかもしれないと思い、色々と調べ始め、そして、そのとき初めて危険物取扱者試験を知りました。はじめは“危険物”という言葉の響きに興味を持ち、とりあえず国家試験である乙種第4類を取得しようと思い、勉強を始めました。

### “乙種第4類取得に向けて”

当時、私自身あまり資格試験に向けて勉強したことがないため、独学で勉強する方法をYouTubeで調べてみました。すると有名な資格であることから見つけないくらい動画があり、しかもそれがとても分かりやすかったのでその動画の内容をノートに写し、学校で復習するという流れで勉強することにしました。模擬試験もネット上であって、結局本を買わずに試験に合格することができました。乙4取得後、先生にどうやって勉強したかを聞かれたとき、「テキストを買わないでYouTubeを見て勉強しました。」と言ったときにその先生がとても驚いた表情をしたことが今でも印象に残っています。

### “乙種全類取得に向けて”

乙4に合格した私は甲種をとるための必要条件を満たすために乙1・乙3・乙5の受験申込をすぐにしました。乙4と同じようにYouTubeの動画で勉強しようと考えたのですがここで問題が発生しました。動画の数がとても少ないのです。それもそのはずです。調べてみた結果、令和2年度の乙4の受験者数が約20万人に対し、他の乙種の合計が約5万人しかいません。そのため、圧倒的に受験者からの試験に関する情報が少ないのです。そこで乙4を取得したときの勉強方法をあきらめて参考書を購入しないと合格は難しいと思い、参考書と問題集を購



赤平 哉斗 あかひら かなと

青森県立弘前工業高等学校  
電子科3年

入しました。乙1・乙3・乙5は乙4とは違い、危険物感が増した物質や覚えにくい名前の物質が多くて勉強に苦勞しました。登下校の電車の中や家では購入したテキストやネット上のテストを使って勉強を続け、何とか合格できました。合格発表前は複数受験だったので「一つくらいは落ちてるな。」と思っていましたが、すべて合格していたときはホッと胸をなでおろしました。この合格により甲種の受験条件を満たすことができたので次の受験日には甲種を受験しようと思っていました。しかし、受験日が「高校生ものづくりコンテスト」の大会日程に近かったことやネット上での甲種の難易度に怖気づいてしまった私は流石に同時の勉強はきついなと思い、乙種的全類取得にシフトしました。乙2・乙6は他の乙種に比べて覚える量が圧倒的に少なく、比較的理解しやすい物質が多いので余裕で合格できると思って油断していました。さらに「ものづくりコンテスト」の練習もあって、合格ラインを超えるくらいの勉強だけで本番を迎えたところ、わからない問題が多くありました。とくに乙6は物質の量こそ少ないですが、一つ一つの物質についての理解度を問われる問題もあり、苦戦を強いられました。今度こそ、落ちたなと思っていましたが結果的には何とか合格することができました。こうして私は1年生のうちに危険物取扱者乙種全類取得をすることができ、全類表彰の賞状を頂きました。全類を取得するために頑張った成果が出て合格することができ、賞状を頂いたときは特別感があって嬉しかったです。そして、このことから努力して頑張れば結果は出せるのではないかとますます思うようになり、普段の勉強にも頑張るきっかけとなりました。

### “甲種取得に向けて”

甲種を受験する前には第二種電気工事士、第二級海上特殊無線技士の試験もありましたが合格することができ、本番である危険物取扱者試験甲種の勉強を始めました。乙2・乙6を受験してから半年たっていたので基本的なことからはじめましたが、参考書が乙種の1.5倍も厚く、始める前から気が滅入りそうな状態でした。甲種は暗記だけでなく理科的な計算が多く、公式を覚えることがとても大変でした。正直なところ、勉強を始める前までは「今までと同じように勉強することで合格できるだろう。」と思っていましたが、実際に勉強してみると夏休みは内容の難しさから毎日勉強漬けで今までよりも勉強している時間が長かったです。本番の試験も問題が難しく、試験を終えて帰宅後、親に「多分落ちた。」と言ったのを覚えています。合格できないとあきらめていたある日の朝のホームルームのときに担任の先生から結果のハガキを渡され、そのハガキに「合格」の文字があり、この文字を見たときは本当に嬉しく大きなガッツポーズをしました。本当にとっても嬉しくて胸がいっぱいでした。この甲種の試験に合格することができたことで今までよりも自分に自信がつき、もっと多くの専門的な知識や技術を身につけていきたい。そして、そのために大学に進学したいと考えるようになりました。

### “今後に向けて”

現在、私は「高校生ものづくりコンテスト」東北大会優勝に向けて頑張っています。青森県大会と東北ブロック大会では競技の内容が大きく異なり、難易度がかなり上がりますがそこに対応し、全国大会への切符を掴みた

と思います。また、甲種を合格することでジュニアマイスター特別表彰の条件をまた一つクリアすることができました。これからはジュニアマイスター学年最高点を目指すために卒業までに受験する資格をすべて合格するという目標を掲げて勉強に励んでいきます。この二つのことを叶えることができたなら大学に入ってからでも社会人になってからも大きな強みになり、少なくとも資格・検定に関しては後悔せず高校生活を終えることができると思います。

### “最後に”

初めに“ジュニアマイスターなら一番になれる”ということを書きましたが、危険物取扱者試験を通して、目標に向けて頑張ることの大切さと大変さを実感しました。そして結果を出すためには何回も努力を積み重ねて頑張ることが大切だと感じました。これからは残る高校生活において、改めて気持ちをグッと引き締めて学校の成績も後悔のないように頑張り、華の大学生活を夢見て最後の1年間駆け抜けたいと思います。



## 学校及び教諭等に対する表彰の実施について

一般財団法人消防試験研究センターでは、危険物取扱者及び消防設備士の資格取得に積極的に取り組まれている学校や熱意をもって指導されている教諭に対し、多くの生徒を合格に導かれているそのご功績をたたえ、感謝状を贈呈しております。

危険物取扱者試験及び消防設備士試験の当該高等学校等における受験申請者数や合格率等を考慮して表彰者を決定しており、令和3年度の表彰校・表彰教諭は下表のとおりです。

都道府県	感謝状贈呈校等
北海道	北海道旭川工業高等学校 様
青森県	青森県立十和田工業高等学校 様
岩手県	岩手県立種市高等学校 様
宮城県	宮城県白石工業高等学校 様
福島県	福島県立郡山北工業高等学校 様
栃木県	栃木県立栃木工業高等学校 様
群馬県	群馬県立前橋工業高等学校機械科教諭 生方利幸 様
千葉県	千葉県立市川工業高等学校 様
東京都	東京都立杉並工業高等学校 様
神奈川県	神奈川県立商工高等学校 様
新潟県	新潟県立新発田南高等学校 様
富山県	富山県立富山工業高等学校 様
石川県	石川県立小松工業高等学校 様
福井県	福井県立坂井高等学校 様
長野県	長野県佐久平総合技術高等学校 様
愛知県	名古屋工学院専門学校高等課程 様
三重県	三重県立四日市工業高等学校 様
京都府	京都府立海洋高等学校 様
兵庫県	兵庫県立農業高等学校 様
岡山県	岡山県立水島工業高等学校 様
広島県	広島県立福山工業高等学校 様
山口県	山口県立徳山商工高等学校 様
徳島県	徳島県立つるぎ高等学校 様
香川県	香川県立高松南高等学校 様
高知県	高知県立高知工業高等学校 様
福岡県	福岡県立小倉工業高等学校 様
佐賀県	佐賀県立佐賀工業高等学校 様
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校 様
熊本県	熊本県立玉名工業高等学校 様
大分県	大分県立鶴崎工業高等学校 様
宮崎県	宮崎県立都城農業高等学校 様
沖縄県	沖縄県立美里工業高等学校 様



# 消防庁の通知・通達等

## ◆危険物等に係る事故防止対策の推進について

消防危第61号 令和4年3月25日

消防庁危険物保安室長

各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長あて

### 要旨

危険物行政の推進につきましては、平素より御尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、危険物施設等における事故防止対策については、平成29年3月に「危険物等事故防止対策情報連絡会（以下「連絡会」という。）で決定した別添1の「危険物等に係る事故防止対策の推進について」に基づき、毎年度「危険物等事故防止対策実施要領」を策定し、関係機関が一体となった事故防止等を推進しているところです。

消防庁では、今年度も連絡会を開催し、関係団体・機関で取り組むための留意事項等を定めた「令和4年度危険物等事故防止対策実施要領」（以下「実施要領」という。）を別添2のとおり取りまとめました。

当該実施要領は、関係機関が一体となった事故防止対策を、自主的、積極的に推進していくものであることから、貴職におかれましても、これを参考に適時適切な指導を行っていただくとともに、都道府県別の事故の発生状況や危険物施設の態様を踏まえ、事故防止に係る取組を積極的に実施くださいますようお願いいたします。

また、都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村に対してもこの旨周知され、危険物事故防止の推進について御配慮をお願いいたします。

※ 全文については、消防庁ホームページに掲載されておりますので参照ください。  
<https://www.fdma.go.jp/>

# 業務報告

## 2月の試験実施結果

### ■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
甲種	2,979	1,148	38.5
乙種第1類	1,351	971	71.9
乙種第2類	1,161	842	72.5
乙種第3類	1,416	1,038	73.3
乙種第4類	29,519	10,716	36.3
乙種第5類	1,459	1,056	72.4
乙種第6類	1,547	1,105	71.4
乙種計	36,453	15,728	43.1
丙種	3,200	1,693	52.9
合計	42,632	18,569	43.6

#### □危険物取扱者試験実施支部等

北海道、宮城、秋田、山形、福島、茨城、群馬、埼玉、東京、神奈川、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、福岡、佐賀、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

### ■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
甲種特類	155	44	28.4
甲種第1類	1,188	325	27.4
甲種第2類	352	139	39.5
甲種第3類	403	135	33.5
甲種第4類	2,479	940	37.9
甲種第5類	373	155	41.6
甲種計	4,950	1,738	35.1
乙種第1類	417	161	38.6
乙種第2類	121	51	42.1
乙種第3類	278	80	28.8
乙種第4類	1,622	535	33.0
乙種第5類	248	102	41.1
乙種第6類	2,756	1,116	40.5
乙種第7類	921	527	57.2
乙種計	6,363	2,572	40.4
合計	11,313	4,310	38.1

#### □消防設備士試験実施支部等

北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川、石川、福井、山梨、長野、大阪、広島、大分、沖縄

## 2月中の免状作成状況

(単位：件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	5,499	136,254	2,462	31,368	7,961	167,622
本籍等の書換え	118	2,200	20	297	138	2,497
写真書換え	8,260	108,971	963	12,335	9,223	121,306
再交付	710	9,208	50	767	760	9,975
計	14,587	256,633	3,495	44,767	18,082	301,400

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

## 3月の試験実施結果

### ■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
甲種	2,861	1,087	38.0
乙種第1類	1,087	776	71.4
乙種第2類	1,061	798	75.2
乙種第3類	1,347	977	72.5
乙種第4類	22,147	8,116	36.6
乙種第5類	1,431	983	68.7
乙種第6類	1,496	1,098	73.4
乙種計	28,569	12,748	44.6
丙種	1,273	696	54.7
合計	32,703	14,531	44.4

#### □危険物取扱者試験実施支部等

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、石川、山梨、岐阜、愛知、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、広島、山口、愛媛、福岡、長崎、熊本、大分、沖縄

### ■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
甲種特類	88	31	35.2
甲種第1類	1,773	431	24.3
甲種第2類	341	113	33.1
甲種第3類	338	97	28.7
甲種第4類	3,266	1,065	32.6
甲種第5類	364	143	39.3
甲種計	6,170	1,880	30.5
乙種第1類	209	63	30.1
乙種第2類	52	23	44.2
乙種第3類	130	35	26.9
乙種第4類	905	290	32.0
乙種第5類	100	32	32.0
乙種第6類	3,507	1,147	32.7
乙種第7類	692	373	53.9
乙種計	5,595	1,963	35.1
合計	11,765	3,843	32.7

#### □消防設備士試験実施支部等

北海道、青森、秋田、東京、新潟、石川、岐阜、三重、京都、大阪、佐賀、熊本

## 3月中の免状作成状況

(単位:件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	16,767	153,021	4,071	35,439	20,838	188,460
本籍等の書換え	95	2,295	30	327	125	2,622
写真書換え	9,886	118,857	1,032	13,367	10,918	132,224
再交付	875	10,083	69	836	944	10,919
計	27,623	284,256	5,202	49,969	32,825	334,225

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

**危険物取扱者試験日程（願書受付が6・7月にかかる日程分を抜粋）**  
 ※試験日など変更になることがありますので、ホームページ等で確認して下さい。

支 部 名	試験日		受付期間				甲種	乙種						丙種	
			電子申請		書面申請			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		
	月 日	曜日	開始日	締切日	開始日	締切日									
北 海 道	7月24日	日	6月13日	6月20日	6月16日	6月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	9月 4日	日	7月25日	8月 1日	7月28日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
青 森	8月27日	土	7月 5日	7月19日	7月 8日	7月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	8月28日	日	7月 5日	7月19日	7月 8日	7月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
宮 城	7月24日	日	6月 6日	6月14日	6月 9日	6月17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	9月11日	日	7月25日	8月 2日	7月28日	8月 5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
秋 田	7月17日	日	5月31日	6月10日	6月 3日	6月13日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月24日	日	5月31日	6月10日	6月 3日	6月13日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
山 形	7月23日	土	6月 3日	6月13日	6月 6日	6月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	8月27日	土	7月 8日	7月19日	7月11日	7月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
福 島	10月 8日	土	7月22日	8月 1日	7月25日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	10月15日	土	7月22日	8月 1日	7月25日	8月 4日					乙4				
	10月22日	土	7月22日	8月 1日	7月25日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種	
茨 城	10月 1日	土	7月11日	7月22日	7月14日	7月25日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	10月15日	土	7月11日	7月22日	7月14日	7月25日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
埼 玉	7月17日	日	5月27日	6月 3日	5月30日	6月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月24日	日	5月27日	6月 3日	5月30日	6月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
東 京	7月24日	日	5月31日	6月10日	6月 3日	6月13日						乙4			
	7月30日	土	6月 7日	6月17日	6月10日	6月20日	甲種								
	7月31日	日	6月 7日	6月17日	6月10日	6月20日						乙4			
	8月 7日	日	6月14日	6月24日	6月17日	6月27日						乙4			
	8月13日	土	6月21日	7月 1日	6月24日	7月 4日						乙4			
	8月20日	土	6月28日	7月 8日	7月 1日	7月11日						乙4			
	8月21日	日	6月28日	7月 8日	7月 1日	7月11日		乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種	
	8月30日	火	7月 5日	7月16日	7月 8日	7月19日						乙4			
	9月 3日	土	7月12日	7月22日	7月15日	7月25日	甲種								
	9月 5日	月	7月12日	7月22日	7月15日	7月25日						乙4			
9月17日	土	7月26日	8月 5日	7月29日	8月 8日						乙4				
新 潟	9月 4日	日	7月12日	7月29日	7月15日	8月 1日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
石 川	8月26日	金	6月27日	7月 4日	6月30日	7月 7日						乙4		丙種	
	9月11日	日	7月25日	8月 1日	7月28日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	9月19日	月	7月25日	8月 1日	7月28日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	9月25日	日	7月25日	8月 1日	7月28日	8月 4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
福 井	8月 7日	日	6月13日	6月20日	6月16日	6月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
愛 知	6月26日	日	5月21日	5月30日	5月24日	6月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月 3日	日	5月21日	5月30日	5月24日	6月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月10日	日	5月21日	5月30日	5月24日	6月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
滋 賀	8月 1日	月	6月 3日	6月 7日	6月 6日	6月10日						乙4			
	8月 2日	火	6月 3日	6月 7日	6月 6日	6月10日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	8月 3日	水	6月 3日	6月 7日	6月 6日	6月10日						乙4			
	8月 4日	木	6月 3日	6月 7日	6月 6日	6月10日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	8月 5日	金	6月 3日	6月 7日	6月 6日	6月10日						乙4			
兵 庫	9月18日	日	7月29日	8月 5日	8月 1日	8月 8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
奈 良	8月21日	日	7月 5日	7月12日	7月 8日	7月15日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
和歌山	7月17日	日	5月27日	6月 3日	5月30日	6月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
沖 縄	8月14日	日	7月 2日	7月11日	7月 5日	7月14日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	

**消防設備士試験日程（願書受付が6・7月にかかる日程分を抜粋）**  
 ※試験日など変更になることがありますので、ホームページ等で確認して下さい。

支 部 名	試験日		受付期間				甲種					乙種							
			電子申請		書面申請		特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
	月 日	曜日	開始日	締切日	開始日	締切日													
北 海 道	7月24日	日	6月13日	6月20日	6月16日	6月23日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
青 森	7月 2日	土	5月17日	5月31日	5月20日	6月 3日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	7月 9日	土	5月17日	5月31日	5月20日	6月 3日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	7月16日	土	5月17日	5月31日	5月20日	6月 3日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7

岩手	8月20日	土	6月28日	7月 5日	7月 1日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	8月27日	土	6月28日	7月 5日	7月 1日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
宮城	7月18日	月	5月30日	6月 7日	6月 2日	6月10日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
秋田	8月 7日	日	6月27日	7月 5日	6月30日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
山形	9月 3日	土	7月16日	7月25日	7月19日	7月28日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	9月 3日	土	7月 1日	7月11日	7月 4日	7月14日	特類				甲4					乙4			乙7
福島	9月10日	土	7月 1日	7月11日	7月 4日	7月14日		甲1	甲2	甲3		甲5	乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	
茨城	8月28日	日	6月20日	7月 1日	6月23日	7月 4日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
栃木	9月11日	日	7月 1日	7月12日	7月 4日	7月15日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
群馬	8月27日	土	7月 1日	7月12日	7月 4日	7月15日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5		乙7
	8月28日	日	7月 1日	7月12日	7月 4日	7月15日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
埼玉	9月 4日	日	7月11日	7月19日	7月14日	7月22日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
東京	7月23日	土	5月31日	6月10日	6月 3日	6月13日	特類		甲2	甲3		甲5							
	8月 6日	土	6月14日	6月24日	6月17日	6月27日					甲4								
	8月14日	日	6月21日	7月 1日	6月24日	7月 4日										乙4			乙7
	8月27日	土	7月 5日	7月16日	7月 8日	7月19日												乙6	
	9月15日	木	7月26日	8月 5日	7月29日	8月 8日							乙1	乙2	乙3		乙5		
9月19日	月	7月26日	8月 5日	7月29日	8月 8日		甲1												
山梨	8月28日	日	7月 4日	7月11日	7月 7日	7月14日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
長野	8月21日	日	6月25日	7月 5日	6月28日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	8月28日	日	6月25日	7月 5日	6月28日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
富山	8月20日	土	6月26日	7月 5日	6月29日	7月 8日		甲1	甲2			甲5	乙1	乙2		乙4	乙5		乙7
	8月21日	日	6月26日	7月 5日	6月29日	7月 8日	特類			甲3	甲4				乙3			乙6	
福井	8月28日	日	6月21日	6月28日	6月24日	7月 1日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
岐阜	7月17日	日	5月27日	6月 7日	5月30日	6月10日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
静岡	8月 7日	日	6月10日	6月20日	6月13日	6月23日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
三重	7月24日	日	5月30日	6月10日	6月 2日	6月13日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
京都	7月17日	日	6月 3日	6月10日	6月 6日	6月13日		甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	7月24日	日	6月 3日	6月10日	6月 6日	6月13日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
大阪	7月24日	日	5月30日	6月 6日	6月 2日	6月 9日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
兵庫	8月 6日	土	6月17日	6月24日	6月20日	6月27日					甲4		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	8月 7日	日	6月17日	6月24日	6月20日	6月27日	特類	甲1	甲2	甲3		甲5							
和歌山	8月21日	日	6月10日	6月17日	6月13日	6月20日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
島根	8月 7日	日	6月 3日	6月17日	6月 6日	6月20日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
岡山	8月21日	日	6月24日	7月 4日	6月27日	7月 7日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
広島	8月21日	日	6月28日	7月 5日	7月 1日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	8月28日	日	6月28日	7月 5日	7月 1日	7月 8日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
山口	9月 4日	日	7月 1日	7月12日	7月 4日	7月15日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
香川	7月24日	日	6月 5日	6月14日	6月 8日	6月17日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
愛媛	8月 7日	日	6月17日	6月27日	6月20日	6月30日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
高知	7月10日	日	5月17日	5月30日	5月20日	6月 2日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
長崎	8月21日	日	6月10日	6月21日	6月13日	6月24日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
大分	8月28日	日	7月 2日	7月11日	7月 5日	7月14日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
宮崎	8月21日	日	6月20日	7月 1日	6月23日	7月 4日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
鹿児島	7月23日	土	5月29日	6月 6日	6月 1日	6月 9日	特類	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7

Voice...

## 編集後記

2022 May

今年の早春は、三寒四温というには、日々の気温の落差があまりに大きく、服装選びに苦労された方も多いのではないのでしょうか。

一方、これからやってくる本格的な暑さに備え、少し汗ばむくらいの早歩きをするなど、「暑熱順化」を意識して行動すると良いようです。

冬の間、つい運動不足になった体に、良い意味での刺激になるかもしれません。

令和4年度も引き続き、ご愛読いただきますよう、お願いいたします。

後援：消防庁

資格への挑戦が  
大きく輝くためのステップに！

# 資格

インターネット  
申請OK!

# 試験 未来への跳躍!



「人と街を守る」国家資格



保護選手 橋本大輝  
(順天聖大卒)

## 活躍できる職場》危険物取扱者



石油化学工業 自動車工業 塗料業 化粧品業



医薬品工業 食品化学工業 ガソリンスタンド 大型量販店

## 活躍できる職場》消防設備士



建築業 電気工業 消防設備業



給排水設備業 不動産管理業 防災コンサルタント

消防試験研究センターだより

# Voice...

vol.391 令和4年5月発行

編集・発行

一般財団法人消防試験研究センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番2号 大同生命霞が関ビル19階

TEL.050(3803)9272(企画研究部) / FAX.03(5511)2751

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

